

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日
上場取引所 名

上場会社名 名港海運株式会社
コード番号 9357 URL <https://www.meiko-trans.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高橋 広
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 三谷 正芳 (TEL) 052-661-8134
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	20,804	2.0	1,355	△23.3	2,289	△11.2	1,607	△1.5
2026年3月期第1四半期	20,388	5.2	1,767	28.5	2,576	27.4	1,630	34.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 5,316百万円(181.5%) 2026年3月期第1四半期 1,888百万円(△17.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	54.05	—
2026年3月期第1四半期	54.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	184,468	146,011	77.5
2026年3月期	179,705	142,019	77.4

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 142,939百万円 2026年3月期 139,055百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	35.00	—	45.00	80.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,500	△0.3	2,700	△15.8	3,500	△17.9	2,400	△17.2	80.72
通期	81,000	△2.2	5,100	△16.6	6,700	△18.3	6,000	1.5	201.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	33,006,204株	2026年3月期	33,006,204株
2027年3月期1Q	3,271,328株	2026年3月期	3,281,612株
2027年3月期1Q	29,731,444株	2026年3月期1Q	29,903,979株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しに加え、設備投資が堅調に推移したこと
から、景気は穏やかに回復しました。しかしながら、物価上昇の影響や地政学的リスク、米国の通商政策等により、
先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、輸出は鉄鋼等が増加しまし
たが、自動車および自動車部品等が減少しました。輸入はとうもろこしおよびアルミニウム等が減少しました。

当社グループといたしましては、輸出貨物は、自動車部品等の取扱いが減少しましたが、機械等の取扱いが増加
しました。輸入貨物は、小麦等の取扱いが減少しました。輸出前梱包の付帯作業は、増加しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2026年4月1日 至2026年6月30日)	増減	
			金額	増減率
売上高	20,388	20,804	415	2.0%
営業利益	1,767	1,355	△411	△23.3%
経常利益	2,576	2,289	△287	△11.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,630	1,607	△23	△1.5%

セグメント別の売上高および営業利益は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2026年4月1日 至2026年6月30日)	増減	
			金額	増減率
港湾運送部門	12,217	12,469	252	2.1%
倉庫保管部門	2,327	2,374	47	2.0%
陸上運送部門	3,138	3,459	320	10.2%
航空貨物運送部門	1,148	957	△190	△16.6%
その他の部門	1,126	1,199	72	6.5%
① 港湾運送およびその関連 (営業利益)	19,958 (1,564)	20,460 (1,179)	501 (△384)	2.5% (△24.6%)
② 賃貸 (営業利益)	423 (197)	333 (164)	△89 (△33)	△21.2% (△16.8%)
③ その他 (営業利益)	6 (0)	10 (5)	3 (5)	59.5% (-)

① 港湾運送およびその関連

(港湾運送部門)

船内作業が減少となりましたが、沿岸作業の取扱いが増加したことにより、増収となりました。

(倉庫保管部門)

国内保管貨物の取扱いが増加したことにより、増収となりました。

(陸上運送部門)

国内輸送および欧州域内輸送の取扱いが増加したことにより、増収となりました。

(航空貨物運送部門)

輸入は増加となりましたが、輸出は取扱いが減少したことにより、減収となりました。

(その他の部門)

梱包作業、内航海運送およびタンク事業の取扱いが増加したことにより、増収となりました。

② 賃貸

倉庫賃貸面積の減少により、減収となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8億48百万円減少し、503億75百万円となりました。これは、現金及び預金が18億24百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて56億11百万円増加し、1,340億93百万円となりました。これは、投資有価証券が55億20百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて47億62百万円増加し、1,844億68百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10億23百万円減少し、176億93百万円となりました。これは、賞与引当金が6億61百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて17億93百万円増加し、207億63百万円となりました。これは、繰延税金負債が19億96百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて39億92百万円増加し、1,460億11百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が35億41百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日に公表いたしました2027年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,626	30,802
受取手形及び売掛金	14,315	14,537
電子記録債権	437	439
未収還付法人税等	214	146
その他	3,661	4,478
貸倒引当金	△30	△29
流動資産合計	51,223	50,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	77,835	77,809
減価償却累計額	△43,510	△44,044
建物及び構築物（純額）	34,324	33,765
機械装置及び運搬具	18,419	18,166
減価償却累計額	△14,224	△14,136
機械装置及び運搬具（純額）	4,194	4,030
土地	37,468	37,441
リース資産	1,491	1,463
減価償却累計額	△949	△946
リース資産（純額）	542	517
使用权資産	1,397	1,322
減価償却累計額	△980	△996
使用权資産（純額）	417	325
建設仮勘定	2,771	3,833
その他	3,416	3,505
減価償却累計額	△2,420	△2,445
その他（純額）	995	1,060
有形固定資産合計	80,714	80,973
無形固定資産		
ソフトウェア	529	495
ソフトウェア仮勘定	-	6
リース資産	8	7
その他	33	35
無形固定資産合計	571	544
投資その他の資産		
投資有価証券	42,583	48,104
長期貸付金	525	522
繰延税金資産	416	325
退職給付に係る資産	2,205	2,211
その他	1,659	1,605
貸倒引当金	△194	△194
投資その他の資産合計	47,195	52,574
固定資産合計	128,481	134,093
資産合計	179,705	184,468

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,661	5,573
短期借入金	6,500	6,500
1年内返済予定の長期借入金	510	510
リース債務	477	420
未払法人税等	511	178
賞与引当金	1,404	743
株主優待引当金	12	4
株式報酬引当金	20	5
事故関連損失引当金	310	41
行政措置損失引当金	86	86
その他	3,219	3,630
流動負債合計	18,716	17,693
固定負債		
長期借入金	3,673	3,545
リース債務	540	472
繰延税金負債	8,908	10,904
役員退職慰労引当金	6	4
退職給付に係る負債	3,165	3,193
資産除去債務	2,110	2,113
未払役員退職慰労金	10	10
その他	553	518
固定負債合計	18,969	20,763
負債合計	37,686	38,456
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,350	2,350
資本剰余金	1,674	1,674
利益剰余金	109,143	109,410
自己株式	△2,637	△2,617
株主資本合計	110,530	110,817
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,785	25,327
為替換算調整勘定	5,553	5,674
退職給付に係る調整累計額	1,185	1,120
その他の包括利益累計額合計	28,524	32,121
非支配株主持分	2,963	3,072
純資産合計	142,019	146,011
負債純資産合計	179,705	184,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	20,388	20,804
売上原価	15,827	16,444
売上総利益	4,561	4,359
販売費及び一般管理費	2,793	3,003
営業利益	1,767	1,355
営業外収益		
受取利息	95	86
受取配当金	630	683
持分法による投資利益	80	102
為替差益	-	3
その他	40	92
営業外収益合計	847	967
営業外費用		
支払利息	11	30
為替差損	26	-
その他	0	3
営業外費用合計	37	34
経常利益	2,576	2,289
特別損失		
投資有価証券評価損	132	-
特別損失合計	132	-
税金等調整前四半期純利益	2,444	2,289
法人税、住民税及び事業税	260	254
法人税等調整額	462	380
法人税等合計	722	634
四半期純利益	1,722	1,654
非支配株主に帰属する四半期純利益	91	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,630	1,607

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,722	1,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,267	3,578
為替換算調整勘定	△1,094	55
退職給付に係る調整額	△30	△65
持分法適用会社に対する持分相当額	23	93
その他の包括利益合計	166	3,662
四半期包括利益	1,888	5,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,828	5,204
非支配株主に係る四半期包括利益	60	112

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1、 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	港湾運送 および その関連	賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,958	423	20,382	6	20,388	—	20,388
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	132	133	31	164	△164	—
計	19,960	555	20,515	37	20,553	△164	20,388
セグメント利益	1,564	197	1,761	0	1,762	5	1,767

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業等を含んでおります。

2. 前第1四半期連結会計期間より連結子会社とした名港海運興産株式会社は「その他」に含めております。

3. セグメント利益の調整額5百万円は、主にセグメント間取引の調整であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	港湾運送 および その関連	賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,460	333	20,793	10	20,804	—	20,804
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	131	132	28	161	△161	—
計	20,461	465	20,926	38	20,965	△161	20,804
セグメント利益	1,179	164	1,344	5	1,350	5	1,355

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額5百万円は、主にセグメント間取引の調整であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	925百万円	999百万円